

修士課程

1. 履修上の注意

(1) 修了要件

- 修士論文による修了

課程修了には、2年以上在学し、32単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査ならびに最終試験に合格しなければなりません。

- リサーチペーパーによる修了

課程修了には、2年以上在学し、36単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、リサーチペーパーの審査ならびに最終試験に合格しなければなりません。

(2) 修了所要単位および履修上の指示

下表のとおり、各クラスター（科目群）から単位を修得しなければなりません。2年次の秋学期前半をめどに、修士論文またはリサーチペーパーの草稿についてドラフト批評会を開催します。その詳細については、事前に掲示します。

履修区分	修了所要単位	履修上の指示
必修科目	12 単位	「Academic Reading（初級）、（上級）」「Thesis Writing（初級）、（上級）」「Presentation & Debate（初級）、（上級）」の計 12 単位を修得すること
選択必修科目	4 単位	「基礎理論科目」より 4 単位修得すること（※）
選択科目	16 単位以上修得 または 20 単位以上修得	修士論文の場合は 16 単位以上、リサーチペーパーの場合は 20 単位以上修得すること 研究科共通科目「日本語論文作成（A・B）」（P.212 参照）は、4 単位まで
合計	32 単位以上修得 または 36 単位以上修得	32 単位以上修得および修士論文 または 36 単位以上修得およびリサーチペーパー

（※）4 単位以上修得した場合は、選択科目として単位を集計します。

(3) 修士論文、リサーチペーパーについて

- 本専攻を修了後、博士課程に進学し、学術研究に取り組むことを目指す学生は修士論文を提出してください。
- 本専攻を修了後、実務に従事することを旨とする学生はリサーチペーパーを提出してください。
- 以下に示す字数は、表紙、目次、本文、注釈、文献リストを含むものです。

<和文で執筆する場合>

修士論文 40,000字程度

リサーチペーパー 20,000字程度

<英文で執筆する場合>

修士論文 20,000words程度

リサーチペーパー 10,000words程度

(4) カリキュラムの構造

国際政治学専攻カリキュラム一覧

(今年度休講科目も含む)

科目群	授業科目の名称	単位数
基礎理論 (選択必修)	国際政治理論	2
	アメリカ外交史	2
	政治理論研究 1	2
	政治理論研究 2	2
	国際政治史研究 1	2
	国際政治史研究 2	2
	アジア国際政治史	2
	国際公共政策研究 1	2
	国際公共政策研究 2	2
	国際協力政策研究 1	2
	国際協力政策研究 2	2
	非伝統的安全保障研究	2
国際政治専門英語 (必修)	Academic Reading (初級)	2
	Academic Reading (上級)	2
	Thesis Writing (初級)	2
	Thesis Writing (上級)	2
	Presentation & Debate (初級)	2
	Presentation & Debate (上級)	2
グローバル・イシュー (選択)	国連・平和構築研究 1 (国連組織)	2
	国連・平和構築研究 2 (平和構築)	2
	国際公共調達研究 1	2
	国際公共調達研究 2	2
	持続可能な開発のための教育 (ESD)	2
	地球規模課題政策研究	2

科目群	授業科目の名称	単位数
国際政治 (選択)	アジア比較政治	2
	アジア国際関係研究 1	2
	アジア国際関係研究 2	2
	戦略と政策	2
	アメリカの対外政策	2
	対外政策研究 (中国) (1)	2
	対外政策研究 (中国) (2)	2
	対外政策研究 (朝鮮半島) (1)	2
	対外政策研究 (朝鮮半島) (2)	2
	ロシア政治外交研究 1	2
	ロシア政治外交研究 2	2
	国際地域研究 (中国) (1)	2
	国際地域研究 (中国) (2)	2
	国際地域研究 (朝鮮半島) (1)	2
	国際地域研究 (朝鮮半島) (2)	2
	国際地域研究 (ロシア) (1)	2
	国際地域研究 (ロシア) (2)	2
	国際地域研究 (東南アジア) (1)	2
	国際地域研究 (東南アジア) (2)	2
	国際地域研究 (ヨーロッパ) (1)	2
	国際地域研究 (ヨーロッパ) (2)	2
実践講座 (選択)	日本外交研究 1	2
	日本外交研究 2	2
	グローバル政治経済特別セミナー	2
	開発援助運営論: JICA 講座	2
	国際機関講座	2
	総合講座・外交総合講座	2
	総合講座・国際協力講座	2

国際政治学専攻は、国際政治の各分野で、高度な実践的知識と英語力に加えて、構想力・交渉力・実行力を身につけた国際的に通用する高度専門職業人を養成するために、理論と実践を兼ね備えた魅力あるカリキュラムを展開しています。

本専攻の教育課程は、以下の「5つの科目群」から構成されています。

①基礎理論科目群

国際政治の基礎理論習得のために設置された科目群です。「4単位」選択必修とします。(各科目：2単位)

②国際政治専門英語科目群

専門性に裏付けられた実践的な英語力を習得するための科目群です。受講生の能力に応じた「初級」「上級」クラスを設置しています。この科目群の科目はすべて必修です。但し、TOEIC800点/TOEFL(CBT)230点、(iBT)88点/IELTS6.5以上の学生は、「初級」の履修を免除します。(詳細は次の(6)①を参照)

③グローバル・イシュー科目群

地球規模問題群(グローバル・イシュー)の関連分野で豊富な実務経験を有する教員が最先端の知識とベスト・プラクティスを教授する科目群です。この科目群に属する科目はすべて選択科目です。

④国際政治科目群

国際政治に特化した高度な実践的知識を習得するため、各分野・地域について学術的知見を有する教員が理論と方法論を教授する科目群です。この科目群に属する科目はすべて選択科目です。

⑤実践講座科目群

国際的に通用する実践的な人材を育成するには不可欠である「現実とのダイアログ」を重視した科目群です。この科目群に属する科目はすべて選択科目です。

(5) 履修開講期と開講時期

本専攻は昼間の春・秋学期科目を主としていますが、一部夜間や集中講義の期間に開講される科目もありますので、開講時期には注意してください。また隔週開講となっている場合、授業開始日が不規則になることもありますので予め担当教員に開講日を確認してください。

(6) 授業履修上の諸注意

①国際政治専門英語科目群初級免除の申請方法ならびに修士課程入学前に履修した科目の単位認定について
入学時点または、1年生時に TOEIC800点/TOEFL(CBT)230点、(iBT)88点/IELTS6.5以上のスコアを取っている場合は初級科目の履修が免除されます。

研修生や学部在籍時など本課程入学前に履修した科目を修士課程の単位として認定することもできます。ただし認定できるのは最大15単位までです。

国試政治専門英語科目群の初級科目の履修免除や修士課程入学前に履修した科目の単位の認定を希望する学生は、大学院課窓口にて所定の手続きを行ってください。

①手続き期間：2024年3月8日(金)～21日(木)

※この時期に申請ができなかった場合は大学院課へご相談ください。

②提出書類：事務所定の科目認定願および該当スコアの認定証(入学前に履修した科目の場合は成績証明書)

※なお手続きの詳細については、本要項の「2. 入学前修得単位の認定」も参照してください(「授業・履修・論文」)28ページ)。

※ TOEIC の場合、IP テストでの取得スコアについても認めます。

②研究科共通科目「日本語論文作成 A I」「日本語論文作成 B I」の履修について

- 留学生（外国人入試で入学した外国出身の学生）のみに受講を認める日本語論文作成のための研究科共通科目「日本語論文作成 A I」「日本語論文作成 B I」を開講します。受講希望者は「研究科共通日本語科目」の項を参照してください（210 ページ）。
- 研究科共通科目「日本語論文作成 A I」「日本語論文作成 B I」の単位を修得した場合、最大で 4 単位まで選択科目の単位とします。

③他専攻および他大学院協定科目の履修について

他専攻科目および他大学院協定科目にも、国際政治学専攻の学生が受講できる科目もありますが、国際政治学専攻の修了単位としてはカウントされません。履修に際しては、事前に指導教員または専攻主任に相談し、受講する科目の担当教員に他専攻の学生であることを告げた上で、履修が可能かどうか問い合わせてください。

（7）TOEIC®・TOEFL®・IELTS 試験について

本専攻の学生は年に 1 回の TOEIC、TOEFL または IELTS の受験が義務とされています。結果のスコアを専攻主任に提出し報告をしなければなりません。

受験料は法政大学が補助します（各年度 1 人 1 回まで）。該当年度に受験した振込の控えと受験票をもって 2 月末日までに所定の申請用紙を添えて大学院課に申請してください。なお詳細については Web 掲示板に掲示します。

※ TOEIC®、TOEFL® は、米国 Educational Testing Service(ETS) の登録商標です。

（8）海外留学について

国際政治学専攻の学生も「法政大学大学院学生海外留学補助金」に応募できます。選考に合格すれば、留学期間に応じ、1 年で 200 万円、半年で 100 万円の留学補助金が支給されます。

2. 授業科目担当者一覧

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること。

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること。

【他専攻】：他専攻の学生が履修可能な科目。

科目区分	授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
基礎理論科目	国際政治理論	大野 知之	2			○	学部「国際政治学入門」、政治学「国際政治の基礎理論1」、公共政策学・サステナビリティ学「国際政治学基礎」と合同
	政治理論研究1	杉田 敦	2				学部「外国書講読(英語)Ⅰ」、政治学「政治理論研究1」と合同
	政治理論研究2	杉田 敦	2				学部「外国書講読(英語)Ⅱ」、政治学「政治理論研究2」と合同
	国際政治史研究1	高橋 和宏	2			○	
	国際政治史研究2	高橋 和宏	2			○	
	国際公共政策研究2	坂根 徹	2			○	政治学「国際行政研究2」と合同
	国際協力政策研究1	武貞 稔彦	2			○	政治学「国際開発政策研究1」、公共政策学・サステナビリティ学「国際協力論」と合同
	非伝統的安全保障研究	本多 美樹	2			○	
国際政治専門英語科目	Academic Reading (初級)	アラン・メドウズ	2				※他研究科・他専攻の履修不可
	Academic Reading (上級)	ザヘル・ハスン	2				
	Thesis Writing (初級)	アラン・メドウズ	2				
	Thesis Writing (上級)	ザヘル・ハスン	2				
	Presentation & Debate (初級)	アラン・メドウズ	2				
	Presentation & Debate (上級)	ザヘル・ハスン	2				
グローバル・イシュー科目	地球規模課題政策研究	本多 美樹	2			○	
国際政治科目	アジア国際関係研究1	福田 円	2			○	
	アジア国際関係研究2	福田 円	2			○	
	国際地域研究(朝鮮半島)(1)	権 鎬淵	2			○	
	国際地域研究(朝鮮半島)(2)	崔 先鎬	2			○	
	国際地域研究(ロシア)(1)	溝口 修平	2			○	
	国際地域研究(ロシア)(2)	溝口 修平	2			○	
	国際地域研究(中国)(1)	熊倉 潤	2			○	政治学「国際地域研究1」と合同
	国際地域研究(中国)(2)	熊倉 潤	2			○	政治学「国際地域研究2」と合同
	国際地域研究(東南アジア)(1)	浅見 靖仁	2			○	
	国際地域研究(東南アジア)(2)	浅見 靖仁	2			○	
	国際地域研究(ヨーロッパ)(1)	宮下 雄一郎	2			○	
	国際地域研究(ヨーロッパ)(2)	宮下 雄一郎	2			○	
	日本外交研究1	高橋 和宏	2			○	
	日本外交研究2	高橋 和宏	2			○	

科目 区分	授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
実践 講座 科目	グローバル政治経済特別セミナー	黄 偉修	2	○		○	
	開発援助運営論：JICA 講座	坂根 徹	2	○		○	
	総合講座・国際協力講座	本多 美樹	2	○		○	学部「国際協力講座」と合同 ※学部卒で学部在籍時に履修済 みの場合は履修不可

3. 講義概要について

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL： <https://syllabus.hosei.ac.jp/>